

ドアポケットに入れてお使いください

2008年6月以降

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方にR1/R2を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてR1/R2に触れられるときにぜひご一読ください。



R1・R2

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

Think. Feel. Drive.



SUBARU

フロントワイパー＆ウォッシャー

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使用できます。

MIST レバーを上押ししている間、作動

OFF 停止

INT 間欠で作動

LO 低速で連続作動

HI 高速で連続作動

PULL レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが作動



リアワイパー＆ウォッシャー

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使用できます。

ON ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射 (レバー上側)

OFF 連続で作動

OFF 停止

PULL ウォッシャー液が噴射し、手を離すと「OFF」に戻る (レバー下側)

オーディオシステム

グレードにより搭載オーディオシステムが異なります。詳しくは取扱説明書の4章をご覧ください。

●ウェルカムサウンド機能

運転席のドアを閉めたときにあらかじめ設定した音楽または音声を最長約15秒間再生することができます。「Welcome」ボタンを操作して、音楽はCDや外部機器から、音声はマイクから、録音ができます。

Welcomeボタン



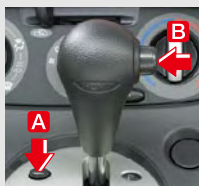
RECボタン

●メモリチェンジャー機能

CDを挿入し「REC」ボタンを操作することで、CD6枚の楽曲を内蔵のメモリに録音して、再生することができます。

シフトロックの強制解除

エンジンスイッチが「ON」でブレーキペダルを踏んだ状態でも「P」から操作できないときに使用します。シフトロック解除ボタン「A」を押したまま、シフトボタン「B」を押しながら「P」から操作します。



スポーツモードスイッチ

運転条件に応じて、走行モード(ノーマルモード、スポーツモード)を選択するスイッチです。



ドアの施錠・解錠

●電波式リモコンドアロック

閉 ボタンを押すと全てのドア(リアゲート含む)が施錠されます。(ハザードランプ1回点滅)

開 ボタンを押すと全てのドア(リアゲート含む)が解錠されます。(ハザードランプ2回点滅)






携帯機



リモコンキー

ライティングスイッチ



-  消灯
-  車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
-  上記●に加えてヘッドランプが点灯






●ヘッドランプの上下を切り替える
レバーを前に押しと上向き、元に戻すと下向きになります。

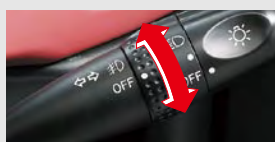
●パッシング
レバーを手前に引いている間、ヘッドランプが上向きになります。

※車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。

フォグランプスイッチ

ライティングスイッチが●または  のときに使用できます。

-  消灯
-  フォグランプが点灯



光軸調整ダイヤル

同乗者数や積載量によってヘッドランプが上向きを照らすことがあります。その場合、対向車の運転の妨げになるため、ダイヤルを調整して照らす向きを下向きにしてください。



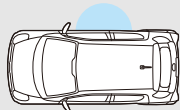
●スマートキーレスシステム

携帯機を携帯し作動エリアから出ると、約2～3秒後に全てのドア(リヤゲート含む)が施錠されます。

(ハザードランプ 1 回点滅)

携帯機を携帯し、キーレスアクセス機能の作動エリアに入ると、全てのドア(リヤゲート含む)が解錠されます。

(ハザードランプ 2 回点滅)

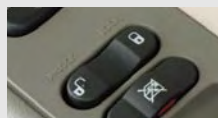



● --- 作動エリア
運転席ドアハンドルを中心に約40～80cmが目安


※心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは、取扱説明書2章をご覧ください。

※強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できない、または施錠・解錠を繰り返す誤動作を起こすことがあります。

●集中ドアロック



 LOCK 側を押すと全てのドア(リヤゲート含む)が施錠されます。

 UNLOCK 側を押すと全てのドア(リヤゲート含む)が解錠されます。

エアコンを操作するとき

ダイヤル、レバー、スイッチを操作して設定できます。詳しくは取扱説明書 4 章をご覧ください。

●吹き出し口切替ダイヤル



- 上半身
- 上半身と足元
- 足元
- 足元と窓ガラスの曇り
- 窓ガラスの曇り

マニュアルエアコン

オートエアコン

●風量調整ダイヤル

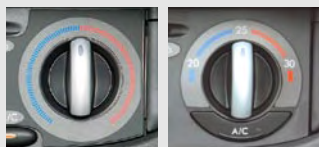


マニュアルエアコン

オートエアコン

エアコン、ヒーターの風量を切り替えます。1~4 でファンが作動します。**AUTO**: 温度を調整すると風量を自動制御します。

●温度調整ダイヤル



マニュアルエアコン

オートエアコン

送風温度を調整します。温度を上げるときは右(赤)へ、温度を下げるときは左(青)へ回します。

●A/C スイッチ

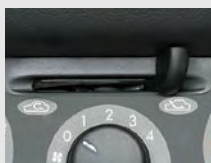


マニュアルエアコン

オートエアコン

ファンが作動中、スイッチを押すごとに冷房・除湿機能が ON / OFF します。ON のときはスイッチのランプが点灯します。

●内外気切替レバー



- 外気導入
通常はこの位置で使用
- 内気循環
外気が汚れているときや早く冷暖房したいときに使用

リヤウインドウの曇りを取る

スイッチを押すごとに、リヤウインドウデフォグガー(曇り取り)が ON/OFF します。ヒートッドアミラー装備車はヒートッドアミラーも連動して作動します。約15分で自動的にOFFになります。



燃料の補給

- ① 運転席右下にあるフューエルリッドオープナーレバーを引き、フューエルリッドを開けます。
- ② フューエルキャップを左に回して開けます。
- ③ 燃料補給後は、フューエルキャップを「カチッ、カチッ」と 2 回以上音がするまで、右に回して閉めます。
- ④ フューエルリッドをロックするまで手で押しつけて閉めます。

使用燃料
無鉛レギュラーガソリン



フューエルリッドオープナーレバー



フューエルキャップ フューエルリッド

メーター内に給油口の方向を示すマークがあります。



車体右側に給油口があることを示します。

チャイルドブルーフ

レバーを「LOCK」側にし、ドアを閉めると、車内からリヤドアを開くことができません。



ドアミラーの調整

●電動リモコンドアミラー
スイッチ **L R** を押し左右のどちらを調整するか選び、角度調整スイッチ **MIRROR** で後方が充分確認できるように調整します。



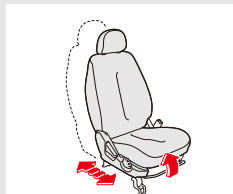
●電動格納

スイッチ **M** を押すとミラーが格納され、もう一度押すと元に戻ります。

シートの調整

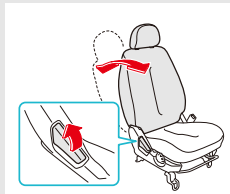
フロントシート

●前後位置の調整



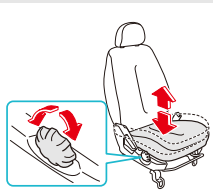
前席下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。

●リクライニング調整



シートのドア側レバーを完全に引き上げた状態で背当ての角度を調整します。

●高さの調整(運転席のみ)



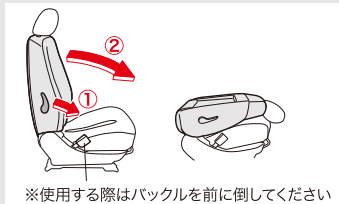
ダイヤルを前側に回すとシートクッションが下がり、ダイヤルを後側に回すとシートクッションが上がります。

●ウォークイン機構 (助手席・R1のみ)



後席乗り降りの際使用します。乗り込むときはレバーを、降りるときはプルハンドルを引いて背当てを倒し、シートを前に移動します。

●助手席マルチユティリティシート (水平可倒機構)



※使用する際はバックルを前に倒してください

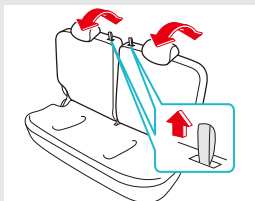
背当てが最前傾のロック位置のときに前方に折りたたむ機能です。

- ①側面のレバーを前に倒す
- ②背当てを折りたたむ

元に戻すときは、①のレバーを下に押しながら、背当てを起します。

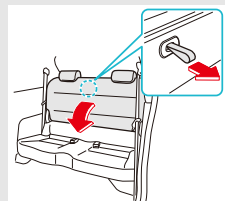
リヤシート

●リクライニング調整(R2)



背当ての上にあるバンドを上方に引き、背当ての角度を調整します。また、左右に分割されているシートをそれぞれ倒し荷室として使うことができます。

●背当てを倒す(R1)

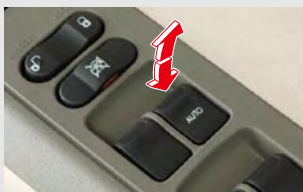


背当ての後ろにあるバンドを引いてリヤシートの背当てを前に倒すことにより、荷室として使うことができます。


パワーウィンドウの操作

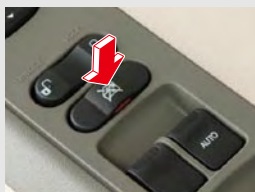
●運転席ウィンドウスイッチ

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。強く操作すると自動作動します。



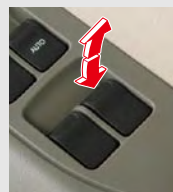
●ロックスイッチ

ロックスイッチ  を押すと運転席以外のウィンドウは開閉できなくなります。



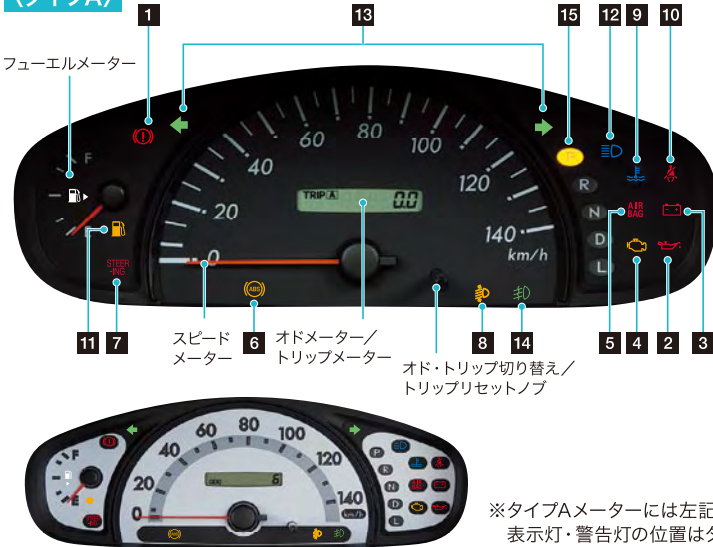
●助手席、後席(R2)ウィンドウスイッチ

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

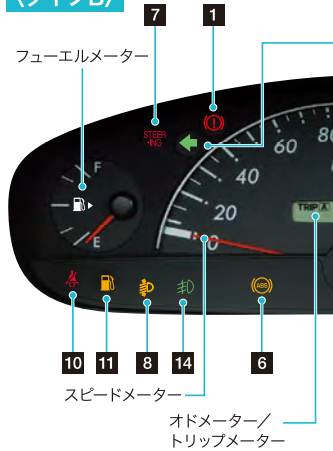


表示灯・警告灯

〈タイプA〉



〈タイプB〉



※タイプAメーターには左記のような白色のものもあります。
表示灯・警告灯の位置はタイプA（黒色）と同じです。

1 ブレーキ警告灯



正常: エンジン回転中、駐車ブレーキをかけたとき点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。
異常: 駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

2 オイルプレッシャー警告灯



正常: エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常: エンジン回転中に点灯したとき。

5 SRSエアバッグ警告灯



正常: エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、約6秒後に消灯。
異常: エンジンスイッチを「ON」で点灯後、約6秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

6 ABS警告灯



正常: エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、約2秒後に消灯。
異常: エンジンスイッチを「ON」で点灯後、約2秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

9 水温表示灯/水温警告灯



正常: エンジンスイッチを「ON」にしたとき赤色に点灯し、約1秒後に消灯。エンジン冷却水がある一定の水温に達するまでは青色に点灯。
異常: 上記以外で赤色点灯したとき。

10 シートベルト警告灯



エンジンスイッチ「ON」のとき、運転者がシートベルトをしていないと点灯、シートベルトを着用すると消灯。シートベルト未着用のまま約22km/h以上で走行すると点滅シブザーが鳴ります。

13 方向指示器表示灯



矢印の方向へ方向指示器が減滅、ハザードランプが減滅しているときは左右同時に点滅。
電球やヒューズが切れると点滅が異常に早くなります。

14 フロントフォグランプ表示灯



フロントフォグランプが点灯しているとき表示灯が点灯。

17 SPORTモード表示灯



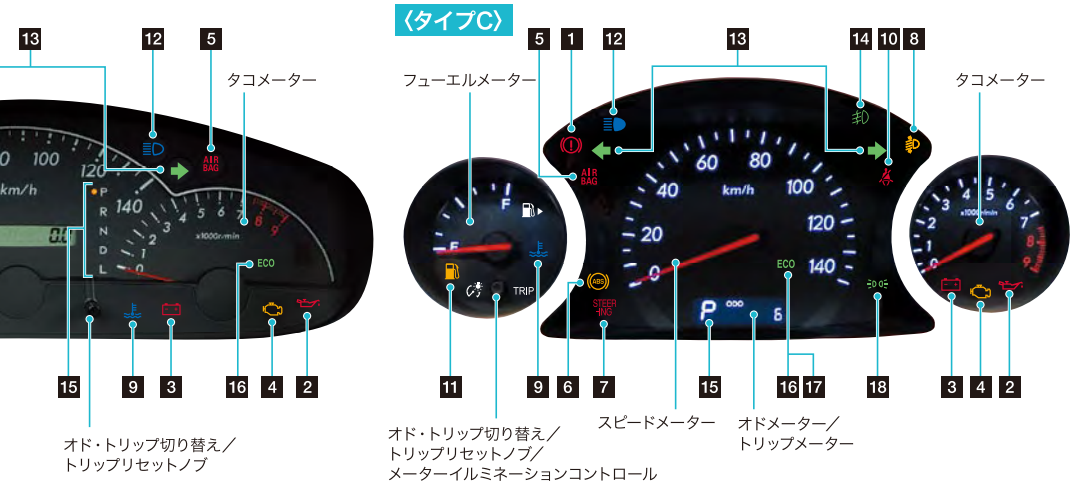
スポーツモードを選択したとき点灯。
(P1参照)

18 ライティングスイッチ表示灯



ライティングスイッチが ● または ≡D のとき点灯。

★車種により装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



※エンジン始動直後は自己診断中のため数秒間点灯するものがあります。

3 チャージ警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。

異常：エンジン回転中に点灯したとき。

4 エンジン警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。

異常：エンジン回転中に点灯したとき。

7 ステアリング制御警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、約2秒後に消灯。

異常：エンジンスイッチを「ON」で点灯後、約2秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

8 オートヘッドランプレベラー警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、約3秒後に消灯。

異常：エンジンスイッチを「ON」で点灯後、約3秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

11 燃料残量警告灯



エンジンスイッチを「ON」にしたとき、燃料残量が約5ℓ以下になると点灯。

すみやかに燃料を補給してください。

12 ハイビーム/パッシング表示灯



ヘッドランプが上向きになると点灯。
パッシング時も点灯。

15 セレクト/シフトポジション表示灯

エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、セレクトレバーの位置（セレクトポジション）またはギア位置（シフトポジション）を表示。

16 info-ECOモード表示灯



燃費の良い走行状態のときに点灯。（急なアクセル操作や奥まで踏み込んだときに消灯）

異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

点灯した場合は、取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。

各装置の状態を示します。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。非常に大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

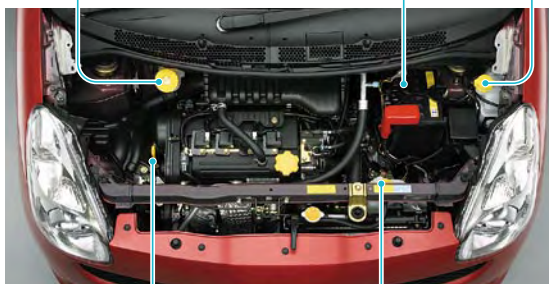
点検方法についてはメンテナンスノート 4章をお読みください。

■エンジンルーム内

●下記の項目の量を点検してください。

ブレーキフルード
リザーバータンク

バッテリー
ウィンドウ
ウォッシャータンク



エンジンオイルレベルゲージ

冷却水リザーバータンク

■車のまわり

- タイヤの空気圧、き裂、損傷、溝の深さ、異常摩耗
- 灯火装置・方向指示器の汚れ、損傷・作動

■運転席に座って

- 駐車ブレーキ機構の引きしる
- エンジンのかかり具合、異常
- ブレーキペダルの踏みしる
- ウィンドウウォッシャーの噴射状態
- ワイパーの払拭状態

■走行して

- ブレーキのきき具合
- エンジンの低速および加速状態
- 運行において異常が認められた箇所

困った時のQ&A

Q 携帯機またはリモコンキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられる場合、再度操作をおこなってください。車の周囲約1m以内でも操作できない場合はリモコンキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q リモコンキーでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A リモコンキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

Q ハンドルがロックされている

A ハンドルを軽く左右に回しながらキーを「Acc」「ON」の位置へ回してください。ハンドルロックが解除されます。

Q キースイッチが回らない

A ●ハンドルロックされているとキースイッチが回しづらいことがあります。ハンドルロックを解除するために、ハンドルを軽く左右に回しながらキーを操作してください。

●セレクトレバーが「P」の位置以外にあると、キーは「LOCK」位置に回せません。セレクトレバーを「P」の位置にしてから操作してください。

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール0120-052215

受付時間：9:00～17:00（平日）

土日祝は9:00～12:00、13:00～17:00

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

- (1) ご意見/ご感想/ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
- (2) お問い合わせ/ご相談

※平日の12:00～13:00および土日祝は(1)のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社

スバルカスタマーセンターお客様相談部

〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

●スバル最新情報をインターネットで。

www.subaru.co.jp

お問い合わせは